

平成30年度第10回士別市教育委員会会議録

1. 開会 平成31年 2月 5日 (火) 午後 1時30分
2. 閉会 平成31年 2月 5日 (火) 午後 2時58分
3. 会場 教育委員会 教育長室
4. 出席者 教育長 中 峰 寿 彰 生涯学習部長 鴻 野 弘 志
代理 五十嵐 紀 子 生涯学習部次長 漢 幸 雄
委員 千 田 秀 昭 合宿の里推進室長 三 上 正 洋
委員 馬 場 千 晶 合宿の里推進室統括監 濱 田 納 睦
委員 加 藤 洋 之 学校教育課長 須 藤 友 章
学校教育課参事 大 留 義 幸
社会教育課長 武 山 鉄 也

5. 議 件 (発言者、議事要旨及び議決事項)

○中峰教育長あいさつ

本日の会議は上士別小学校を会場に「ふるさと給食」終了後に開催する予定だったが、急きょ変更させていただいた。前回の会議から1ヶ月が経過するなか、先月17日から3学期が始まっている。また、同日、総合教育会議を開催した。総合教育会議では新年度の予算について、一定の話し合いも行ったが、今後は秋頃に会議を開催できるよう準備したい。今年度も残り2ヶ月となった。3学期はまとめの時期であり、次年度に向けた教員人事も協議中。先生たちにもモチベーションを高く持ってもらい、子どもたちが健やかに育つ環境づくりをしていきたい。先日、パナソニック女子駅伝チームの優勝祝賀会に参加したが、キャプテンの挨拶が素晴らしかった。この地域の子どもたちも、自分の考えをしっかりと表すことができればと願う。今回は、新年度の教育行政執行方針案もお配りするので、ご覧いただいております。お気づきの点があれば、ご意見をいただきたい。よろしく願います。

1 議事について

○中峰教育長 進行

議案第30号 士別市つくも青少年の家条例を廃止する条例について、及び議案第31号 士別市つくも青少年の家施行規則を廃止する規則について、関連があるので事務局から一括して説明を求める。

○武山課長

今年度限りで、つくも青少年の家を閉所するため、条例と規則を提案するもの。つくも青少年の家は老朽化が著しく、設備も含めて、利用者の安全で快適な利用が確保できない。今後は、朝日山村研修センターに宿泊し、農業者トレーニングセンターやサンライズホールを活用することとし、日帰りの場合は文化センターなども利用する形で事業を継承したい。また、つくも青少年の家で提供してきたプログラムについては、社会教育プログラムとして実施する手法を検討中。

○中峰教育長

閉所にあたってのセレモニーについて、若干検討していることがあるので、武山課長から説明を。

○武山課長

何らかの形で施設への感謝の意も表したい。つくも青少年の家を会場に子どもたちを対象としたイベントを企画している。北海道から派遣されていた歴代の社教主事にも呼びかけて、サポート企業の協力

を得ながら簡易ながらも、閉所にあたってのセレモニーを行いたい。3月21日の午後を予定している。次回の会議では詳しくお知らせする。

○中峰教育長

開設して50年が経過した。閉所する前に、もう一度足を踏み入れていただきたい。これまでの足跡を振り返る写真展など、大掛かりにはできないが、何かアイデアがあればご協力願いたい。

○五十嵐代理

子どもたちの宿泊以外に、企業の利用や活用もあったのではないかと。自分も何をやったか考えていた。子どもに限らない催しにしてはどうか。

○武山課長

当日は、写真での振り返りや黒板アート、メッセージをいただくことなどを検討している。

○中峰教育長

施設の閉所にあたって、何となく無くなっていたということではなく、それなりの形で終焉を迎えたい。

※ 議案第30号、31号 了承

○中峰教育長

次に議案第32号 士別市公民館条例の一部を改正する条例について説明を求める。

○鴻野部長

温根別公民館の白山分館は、旧白山小学校の建物を使用しているが、市が定めた公共施設マネジメント計画で建物の更新時期を迎えていることから、分館の存続について検討してきた。地域では担い手不足の状況から、地域の総意として分館を廃止し、温根別公民館に統合するもの。

○中峰教育長

単に廃止ということではなく統合するという。白山分館では、各種活動に加え、屋内でパークゴルフ大会を開催するなどの活動を行っていた。温根別には北温分館もあるが、そちらは自治会館としても使用しており、白山とは考え方が異なる。朝日地区の状況はどうか。

○漢次長

三栄分館は、旧三栄小学校の校舎を使用している。壬子と登和里はそれぞれのコミュニティセンターと、隣接している旧小学校の体育館を使用している。どの施設も老朽化が進んでいるが、統合の話は出していない。

○中峰教育長

兼内分館も同じように自治会活動の場としても使用している。

○漢次長

三栄地区は住民の数が減っており、今後のあり方を検討しなければならない状況にある。

○中峰教育長

白山分館で実施していた屋内パークゴルフは、近い場所ゆえに集まることができた状況もある。今後の活動場所への移動についてもあわせて検討しなければならない。つくも青少年の家を閉所するにあっても、朝日へのバスが必要となるため、予算措置を考えている。

※ 議案第32号 了承

○中峰教育長

議案33号 消費税及び地方消費税の引き上げに伴う関係条例の整理に関する条例について説明を求める。

○鴻野部長

本年10月に消費税が改定されるため、改正が必要な条例について一括して提案するもの。全体として27件の条例を改正する。

※ 議案第33号 了承

○中峰教育長

議案34号 大野家住宅旧事務所の文化財登録原簿への登録手続きについて説明を求める。

○武山課長

皆さんには第7回教育委員会会議の際に建物を見ていただいたが、11月20日に文化庁の職員が来市し調査を行った。その結果、調査員から登録が妥当であるとの意見をいただいた。

○中峰教育長

所有者からは地域に開放し、活性化に役立てたいとの考えも聞いているが、具体的にどのように使用するかも課題。朝日の旧佐藤医院は、通年で一般開放を行っている状況。

※ 議案第34号 了承

○五十嵐代理

教育行政執行方針案では、教育・学習環境の整備について触れているが、アスベストやシックスクール症候群のように以前から問題になっているもの以外に、香りの強い洗剤などによるアレルギーがある子どもはいないのか。スーパーに入っただけで具合が悪くなる人もいと聞いている。

○中峰教育長

今のところそのような問題は聞き及んでいない。化学物質やカビ、ペットの毛などは気づかないうちに影響が出る恐れがある。人によっては過敏に感じる事もあるようだ。

○五十嵐代理

給食の食材でもエビやリンゴ、イチゴなどのアレルギーで食べられない子がいる。

○加藤委員

一方で、多くの中学生は消臭剤を学校内で使用しているようだ。

○五十嵐代理

それを良しとする社会はいかなるものか。結局はごまかすだけのものではないか。

○中峰教育長

アレルギーのある子どもは増えている。ある日突然に症状が出ることもあるので、配慮も必要。

2 その他について

(1) 卒業式の日程について

(2) 当面する今後の日程について

鴻野部長説明

午後2時58分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者

中峰 寿彰

会議録調整者

須藤 友章